

介護福祉士 実務者研修科



託見付き

8月コース訓練生募集!!

栃木県では、再就職を促進するために、ハローワークに求職登録をされている方を対象に、職業訓練を実施いたします。

訓練日程

令和7年8月1日(金)～
令和8年1月30日(金) 6か月間
訓練時間 9時10分～16時50分(昼休み50分)
休日 土日祝日及び校長が定める日
お盆休み 8月13日(水)～8月15日(金)
年末年始 12月29日(月)～1月2日(金)

募集期間

令和7年6月2日(月)～
令和7年7月7日(月)

訓練実施施設

株式会社TBC福祉教育センター

宇都宮市南大通り2-1-2 TBC学院ビル6F
※駐車場はありません。

募集定員

15名(ただし、応募者が少ない場合は、訓練を中止する場合があります。)

選考日

令和7年7月15日(火)
9時30分集合
受付:9時30分～9時40分
開始:9時45分

選考会場

栃木県立県央産業技術専門校
本館3階 視聴覚教室

宇都宮市平出工業団地48-4
(お車でお越しの方は、本校東側入口から入場し、グラウンドに駐車してください。)

選考方法

適性試験、面接試験

※適性試験は50問、30分

筆記用具、雇用保険受給資格者証(雇用保険受給者)をお持ちください。

栃木県立県央産業技術専門校募集案内
訓練番号 5-07-09-133-05-0055

お申込みはお近くのハローワークへ!

※申込みには、ハローワークでの複数回の職業相談が必要です。



■ 訓練内容

- 【カリキュラム】 別紙、訓練カリキュラム参照
- 【受講料】 無料
- 【自己負担額】 講習テキスト代 (約 15,000 円)、訓練生総合保険料 (4,900 円+振込手数料)
実習時検査料 (5,500 円)、救急法基礎講習 (1,500 円)
資格取得に必要な法定講習を欠席した場合の補講は有料(1 科目につき 3,000 円)です。

■ 申込み方法

- 【受講対象者】 公共職業安定所長の受講指示、受講推薦、支援指示を受けられる方
- 【応募書類】 指定の入校願書及び履歴書
※託児希望者は職業訓練受講期間中に係る託児サービス利用申込書を提出してください。
- 【申込み先】 住所を管轄するハローワーク
※申込みには、ハローワークでの複数回の職業相談が必要です。
※受講申込み後、辞退する場合は県央産業技術専門校、管轄ハローワークへ電話連絡をお願いします。

■ 選考

- 【日 時】 令和 7 (2025) 年 7 月 15 日 (火) 9 時 30 分集合
受付：9 時 30 分～9 時 40 分 開始：9 時 45 分
- 【場 所】 栃木県立県央産業技術専門校 本館 3 階 視聴覚教室
宇都宮市平出工業団地 48-4(お車でお越しの方は、本校グラウンドに駐車してください。)
電話 028-689-6380
- 【持ち物等】 筆記用具、雇用保険受給資格者証 (雇用保険受給者)
換気のため、窓を開放して試験を実施します。温度調節のできる服装でお越しください。
- 【選考方法】 適性試験・面接試験の結果による。
- 【選考結果】 令和 7 (2025) 年 7 月 22 日 (火) 可否を郵送で通知します。

■ 栃木県立県央産業技術専門校地図



【交通アクセス】 LRT

JR 宇都宮駅東口発 芳賀町工業団地方面行
「陽東 3 丁目」下車 徒歩約 10 分

■ 訓練実施施設

株式会社 T B C 福祉教育センター
宇都宮市南大通り 2-1-2 TBC 学院ビル 6F
電話 028-651-2171
※駐車場はありません。

訓練カリキュラム

訓練科名	介護福祉士実務者研修科 (8月コース)		訓練対象者	初心者	
訓練期間	令和7(2025)年8月1日～令和8(2026)年1月30日 (6か月)		訓練修了後に 想定される 就職先	老人福祉施設・老人保健施設 訪問介護事業所・障害者施設 病院・通所介護・通所リハビリテーション	
訓練目標	介護事業所において利用者の状態に応じた訪問介護及び施設介護ができる。				
訓練内容	科目		科目の内容		訓練時間
	オリエンテーション	入校オリエンテーション、就職支援			6h
	就職支援	就業準備講習(就業の意義・自己分析) 基本的理念の理解、アイスブレイク、業界研究・ジョブ・カード・履歴書作成・ビジネスマナー・仕事の現状と理解、企業に関する情報収集・合格する応募書類の作り方・職場におけるコミュニケーション・面接指導・就職講話・企業説明会			22h
	実習の理解	実技・実習オリエンテーション(服装・持ち物・注意事項等)			6h
	人間の尊厳と自立	人間の多面的な理解と尊厳・自立・自律の支援・人権と尊厳			5h
	社会の理解Ⅰ	介護保険制度創設の背景と目的・介護保険制度の基礎的理解・介護保険制度における専門職の役割			6h
	社会の理解Ⅱ	介護を必要とする人の生活の理解と支援・介護実践における連携・介護における			30h
	介護の基本Ⅰ	介護福祉士の制度・尊厳の保持、自立に向けた介護の考え方と展開、介護福祉士の倫理			12h
	介護の基本Ⅱ	介護を必要とする人の生活の理解と支援・介護実践における連携・介護における安全の確保とリスクマネジメント・介護福祉士の安全			26h
	コミュニケーション技術	介護におけるコミュニケーション・介護におけるコミュニケーション技術・介護場面における利用者・家族とのコミュニケーション・介護におけるチームのコミュニケーション			11h
	生活支援技術Ⅰ	生活支援とICF・居住環境の整備と福祉用具の活用・移動・移乗の介護技術の基本・食事の介護技術の基本・入浴・清潔保持の介護技術の基本・排泄の介護技術の基本・着脱、整容、口腔清潔の介護技術の基本・家事援助の基本			9h
	生活支援技術Ⅱ	睡眠の介護・終末期の介護			4h
	介護過程Ⅰ	介護過程の意義と目的・介護過程の展開・介護過程とチームアプローチ			16h
	介護過程Ⅱ	介護職による介護過程の進め方・介護過程の実践的展開・事例に基づく介護過程の展開			9h
	介護過程Ⅲ	利用者の特性に応じた介護過程の実践的展開			11h
	こころとからだのしくみⅠ	移動・移乗に関連するからだのしくみ・食事に関連するからだのしくみ・入浴・清潔保持に関連するからだのしくみ・排泄に関連するからだのしくみ・着脱、整容、口腔清潔に関連するからだのしくみ・睡眠に関連するからだのしくみ			12h
	こころとからだのしくみⅡ	人間の心理・人体の構造と機能・移動・移乗における観察のポイント・食事における観察のポイント・入浴・清潔保持における観察のポイント・排泄における観察のポイント・着脱・整容・口腔清潔における観察のポイント・睡眠における観察のポイント・終末期における観察のポイント こころの変化と日常生活への影響・からだの変化と日常生活への影響			66h
	発達と老化の理解Ⅰ	人間の成長・発達・老年期の発達・成熟と心理・高齢者に多くみられる症状・疾病等			12h
	発達と老化の理解Ⅱ	人間の成長・発達・老年期の発達・成熟と心理・高齢者に多くみられる症状・疾病等			21h
	認知症の理解Ⅰ	認知症ケアの理念と視点・認知症による生活障害、心理・行動の特徴・認知症の人とのかかわり・支援の基本			12h
認知症の理解Ⅱ	医学的側面から見た認知症の理解・認知症の人や家族への支援の実践			21h	
障害の理解Ⅰ	障害者福祉の理念・障害による生活障害、心理・行動の特徴・障害児・者や家族へのかかわり・支援の基本			12h	
障害の理解Ⅱ	医学的側面から見た障害の理解・障害児・者への支援の実践			24h	
医療的ケア	医療的ケア実施の基礎・喀痰吸引・経管栄養			51h	
振り返り・修了評価	振り返り・筆記試験			3h	
総括	人間の尊厳と自立・社会の理解ⅠⅡ・介護の基本ⅠⅡ・コミュニケーション技術・生活支援技術ⅠⅡ・介護過程ⅠⅡⅢ・発達と老化の理解ⅠⅡ・認知症の理解ⅠⅡ・障害の理解ⅠⅡ・こころとからだのしくみⅠⅡ			42h	
実技	コミュニケーション技術	介護場面における利用者・家族とのコミュニケーション・介護におけるチームのコミュニケーション			15h
	生活支援技術Ⅰ	生活支援とICF・居住環境の整備と福祉用具の活用・移動・移乗の介護技術の基本・食事の介護技術の基本・入浴・清潔保持の介護技術の基本・排泄の介護技術の基本・着脱、整容、口腔清潔の介護技術の基本・家事援助の基本			15h
	生活支援技術Ⅱ	移動・移乗の介護・食事の介護・入浴・清潔保持の介護・排泄の介護・着脱、整容、口腔清潔の介護・睡眠の介護・終末期の介護			32h
	介護過程Ⅰ	介護過程の意義と目的・介護過程の展開・介護過程とチームアプローチ			5h
	介護過程Ⅱ	事例に基づく介護過程の展開①(基本)(応用)			18h
	介護過程Ⅲ	事例に基づく介護過程の展開②(基本)(応用)			40h
	医療的ケア	喀痰吸引のケア実施の手引き・経管栄養のケア実施の手引き・救急蘇生法の手引			39h
	見学実習	介護現場の見学			12h
	介護実習	職場体験(施設サービス実習・通所サービス実習)			24h
	パソコン技能演習	日本語入力演習、基本的な文書作成・表計算、Zoomの活用			18h
訓練時間総合計 667時間 (学科 449時間 実技 218時間)					
目標資格	介護福祉士実務者研修				